

## 第52回愛知教育大学数学教育学会 研究大会の概要

飯 島 康 之

昨年に引き続き、今年度も新型コロナウイルスの感染状況の予測は難しい状況が続きました。東京オリンピックを境に感染者数は大きく減少していきましたが、会員の方々に対して「急遽変更」の連絡をすることは難しいことから、安全策として、去年と同様の方法にて、通常の研究発表を行うことを最初計画しました。しかし、特に研究発表に関して、勤務校や自宅からオンラインにて行うことに不安を感じられる方が多かったことや、大学会場にて参加したいというご希望が一定数あったこと、そして何よりも、研究大会前後の感染者数はかなり低減したままということが見込まれたことから、次のようなハイブリッドな体制を取りました。

- ・研究発表に関しては、原則として、大学会場にて行う。(希望される場合には、リモートでの発表をしても構わない(実際、木下先生はリモートで発表))
- ・その研究発表会場の様子を、ビデオカメラにて撮影し、その様子を zoom によってリアルタイムに配信した。zoom の url は事前に希望される方々には直接お伝えしておき、会員は自宅などからアクセスし(質疑応答なども含めて)参加可能にした。
- ・なお、希望者に対して発表会場にて参加することも認めた。(ただし、通常の大学の授業における感染への対処方法(教室内の参加者数の制限や一定の距離を確保することなど)を満たすことを前提として)

研究大会において本誌を配布しないことにしたので、発行を3月に延期する代わりに、本誌に当日の発表内容を掲載することにしました。ただ、研究発表はスライド中心で行うのに対して、本誌に合わせた論文としてまとめ直すのに十分な時間を確保することは難しいので、前回同様のスライドの掲載も認めることにいたしました。佐々木先生の講演内容と、服部先生の研究発表の内容に対してスライドが掲載されているのは、そのような事情によるものです。

プログラム

	小学校部会	中学校部会	高校部会
分科会	演習棟 306 教室	演習棟 314 教室	演習棟 313 教室
13:00-13:40	名古屋市立大清水小学校 木下 匠 「児童を深い学びへと導く算数学習」		
13:40-14:20	名古屋市立御器所小学校 松田翔伍 「一般化することができる児童を育てる算数指導」	名古屋市立守山東中学校 榎木貴代 「振り返りを通して、学習を調整する力を高めることのできる生徒の育成」	愛知県立江南高等学校 小野田 茜 「主体的・対話的で深い学びの実践報告」
14:20 -15:00	岡崎市立竜美丘小学校 宮森千尋 「既習事項を元に、自らの言葉で意欲的に学びを深めようとする児童の育成」	豊橋市立 高豊中学校 福田勝顕 「発展的な課題に対しても主体的に学習に取り組む生徒の育成を旨として」	愛知県立豊田工科高等学校 服部慎吾 「主体的に学習に取り組む態度の評価の実践」
司会者	岡崎市立広幡小学校 加藤良彦	名古屋市立桜丘中学校 久島一真	愛知教育大学附属高等学校 増田朋美
助言者	愛知教育大学 高井吾朗 名古屋学院大学宇野民幸	愛知教育大学 青山和裕 橋本行洋	愛知教育大学 飯島康之 野崎 寛

全体会	演習棟 306 室		
15:10-15:20	会長挨拶  飯島康之		
15:20-16:20	講演  「数学教育の生命論的展開」  愛知教育大学 特別教授 佐々木徹郎		